

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第41回 相模原市地域公共交通会議		
事務局 (担当課)		まちづくり推進部 交通政策課 電話042-769-8249(直通)		
開催日時		令和4年2月16日(水)15時00分～16時00分		
開催場所		ウェブ開催		
出席者	委員	12人(別紙のとおり)		
	事務局	5名(交通政策課長、他4名)		
公開の可否		可	不可	一部不可
		傍聴者数		1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>1 開会</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) コミュニティ交通の運行継続について</p> <p>(2) 吉野・与瀬地区及び菅井地区乗合タクシーの事業者選定について</p> <p>(3) 藤野地区バス路線の今後の対応について</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 来年度以降の地域交通活性化協議会及び地域公共交通会議について</p> <p>4 閉会</p>		

審 議 経 過

会議結果

協議事項（１）コミュニティ交通の運行継続について

協議事項（２）吉野・与瀬地区及び菅井地区乗合タクシーの事業者選定について

協議事項（３）藤野地区バス路線の今後の対応について

原案のとおり合意

審議経過

2 協議事項

（１）コミュニティ交通の運行継続について

事務局にて会議資料（資料１）の説明を行い、その後、質疑応答。

（中島委員）乗合交通は、利便性を向上するほかに、大きな意味が二つあると考えている。一つ目は、老人の心身の健康維持である。東京都で都バスに乗っている方は実に元気そうである。二つ目は、コミュニティの向上、改善である。バス停での無駄話など数値化はできないが社会のためになっている。したがって、多少の赤字があったとしても、基準に至らないため廃止にするのではなく、このような意味などをトータルに踏まえて検討いただきたい。

（岡村会長）令和３年度の運行継続条件等取扱方針について、特例的な措置として、運行継続条件を適用しないこととし、来年度以降は運行継続条件の適切な取り扱いについて検討を行うことでよろしいか。

異議なし。

（２）吉野・与瀬地区及び菅井地区乗合タクシーの事業者選定について

事務局にて会議資料（資料２）の説明を行い、その後、質疑応答。

（三橋委員）運賃の設定はどのようなものか。

（事務局）利用者からいただく運賃設定については、現行のものとするを考えている。

（中西委員）委託料の考え方は、他の乗合タクシーと同じものか。

（事務局）他の乗合タクシーと同様の考え方である。

（岡村会長）協議事項について、原案の通りでよろしいか。

異議なし。

（３）藤野地区バス路線の今後の対応について

事務局にて会議資料（資料３）の説明を行い、その後、質疑応答。

（岡村会長）今後の対応について、原案の通りでよろしいか。

異議なし。

3 報告事項

（１）来年度以降の地域交通活性化協議会及び地域公共交通会議について

事務局にて会議資料（資料４）の説明を行い、その後、委員からの意見はなかった。

４ 閉 会

以 上

第41回 相模原市地域公共交通会議 出欠席名簿

所属・役職	氏名	出欠
東洋大学 国際学部 国際地域学科 教授	岡村 敏之	出席
東海大学 工学部 土木工学科 教授	梶田 佳孝	欠席
一般社団法人 神奈川県バス協会 常務理事	小堤 健司	出席
一般社団法人 神奈川県タクシー協会 相模支部 常任理事	大畠 雄作	欠席
神奈川県交通運輸産業 労働組合協議会 事務局次長	高橋 和彦	出席
神奈川中央交通株式会社 運輸計画部長	吉野 茂	出席
国土交通省関東運輸局 神奈川運輸支局 首席運輸企画専門官	三橋 裕	出席
神奈川県警察本部 都市交通対策室 係長	杉野 匡政	代理出席
神奈川県 県土整備局 都市部 交通企画課 副主幹	齊藤 栄一	代理出席
相模原市自治会連合会 理事	志村 勝美	欠席
特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら 理事	中西 知子	出席
公募市民	中島 毅俊	出席
公募市民	飯塚 重善	出席
公募市民	大塚 章	欠席
相模原市 都市建設局 道路部長	渡邊 建太郎	出席
相模原市 都市建設局 まちづくり推進部長	椎橋 薫	出席